

アジ研 発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

アジ研
ワールド・トレンド 2014 6月号 No.224

アジ研
ワールド・トレンド 2014 6月号

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2014年
〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2 TEL.043-299-9735 FAX.043-299-9736

編集・発行日本貿易振興機構アジア経済研究所研究支援部
第20巻第5号 通巻第224号 2014年5月15日発行

雑誌 経済学 国際比較研究 2014年5月号

日本貿易振興機構

特集 激変する湾岸の安全保障環境

6

2014 No.224

フォトエッセイ ●障害と開発に関する国連総会ハイレベル会合
—障害包摂的な開発を目指して—



イランの古都エスファハンの東方約100キロに位置するヴァルネザは砂漠の町である。近年この町は観光開発に力を注いでおり、表紙写真のほかに伝統的な農業用の施設である「鳩の塔」(キャプータルハーネ)の内装にも手を加えてご覧のような見事な観光スポットに変身させた(写真:鈴木 均)

定価756円 本体700円
ISSN 1341-3406

IDE-JETRO

目次

アジ研ワールド・トレンド
2014年 6月号 第224号

1	巻頭エッセイ／イスラームは若返るか？	片倉邦雄
特集 激変する湾岸の安全保障環境		
2	特集にあたって	鈴木 均
6	中国と湾岸を結ぶパキスタン	清水 学
10	中東地域の政治・安全保障における湾岸産油国の影響力 —「アラブの春」後のGCC諸国の台頭とその持続性—	池内 恵
15	イスラエルの安全保障政策とイランの核開発問題 —暫定合意成立でいっそう不安に—	立山良司
19	宗派対立の深まりと中東湾岸の安全保障	松本 太
24	サウジアラビアにとっての湾岸の安全保障	福田安志
28	域内安全保障協力の進展をめぐるGCC各国の不協和音	村上拓哉
32	湾岸諸国の「財政安全保障」 —安定的な石油収入の確保を目指して—	近藤重人
36	フォトエッセイ 障害と開発に関する国連総会ハイレベル会合 —障害包摂的な開発を目指して—	森 壮也
40	連載／我はいかにして途上国学徒となりしか 第18話 一族 第19話 族長コヲ 第20話 父の青春—六高時代— 第21話 一族と戦争	塩田光喜
44	新刊紹介 近田亮平編『躍動するブラジル—新しい変容と挑戦—』アジ研選書 No.34	近田亮平
45	ライブラリ・コーナー 続「アラブの春」—民主化の行方を読む—	泉沢久美子
46	連載／アジ研図書館を使い倒す 第17回 環境変化を追跡するためにアジアの過去の地形図を探索	香川雄一
47	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
52	アジ研だより	

表紙写真：イランの砂漠の町ヴァルネザでは不安定な家計収入を補うために、昔から女性が機織などで積極的に働いて現金収入を得てきた。これが現在では貴重な観光資源のひとつにもなっている（撮影：鈴木 均）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▶ アジア経済研究所開発スクール (IDEAS) 第25期日本人研修生の募集・選考

IDEASでは下記のとおり日本人研修生を募集いたします。
アジア経済研究所開発スクール (Institute of Developing Economies Advanced School, 略称イデアス (IDEAS)) は、経済協力・開発援助の現場において、高度な専門性を持って活躍できるエキスパートの育成を目指して、1990年より実施されている研修事業です。詳しくは、下記サイトをご覧ください。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Ideas/Appli/index.html>

1. 募集人員 10名前後
2. 応募資格 以下の5つの条件を満たす者
 - (1) 将来、開発・援助の分野に従事する意志を有する者
 - (2) 4年制大学卒以上の者 (専攻分野不問)
 - (3) 高度な英語能力 (TOEFL(iBT)88) 以上、TOEIC800以上、IELTS6.5以上、国連英検A級、英検準1級のいずれかに相当) を有する者
 - (4) 日本国籍を有する者または日本の永住者
 - (5) 1年間の国内研修後、海外の大学院等で1年の勉学を希望する者 (ただし、費用は全額自己負担)
3. 研修期間 2014年9月1日より2015年7月下旬
4. 研修内容 経済理論、開発論 (経済・社会)、地域研究、ゼミナール、国際機関・海外大学教授による集中講義、語学 (英語) など
5. 学費等 授業料 551,110円 (入学金不要)。国内研修旅行費用、教材は開発スクール負担

6. 提出書類 (※志願書およびエッセーのサンプル書式は、アジア経済研究所ウェブサイトよりダウンロード可能です。提出書類は返却しません。)
 - (1) エッセー (和文および英文)
 - (2) 受験志願書 (和文および英文)
 - (3) 学業成績証明書 (最終卒業校のもの。大学院修了者の場合は学部と院の証明書)
 - (4) 卒業証明書 (最終卒業校のもの。大学院修了者の場合は学部と院の証明書)
 - (5) 英語能力を証明できる書類 (TOEFL等のスコアシート。過去3年以内に取得のもの。コピー可)
 - (6) 健康診断書 (過去3カ月以内のもの) — 参考様式あり
 - (7) 書類選考可否通知用封筒 (長形3号 (120mm × 235mm) に92円分の切手を貼付、住所氏名を明記したもの)

7. 選考スケジュール

- (1) 応募書類受付 5月1日(木)～5月30日(金)まで
※5月30日(金)当日必着
- (2) 書類選考結果通知 6月6日(金)
- (3) 筆記試験 6月14日(土)
※受験料 10,290円
- (4) 筆記試験結果通知 6月20日(金)
- (5) 面接試験 6月26日(木)または27日(金)
※海外在住者は6月16日(月)に受験も可
- (6) 最終合格発表 7月4日(金)

お問い合わせ先

ジェトロ・アジア経済研究所 開発スクール事務局
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
Tel. 043-299-9562 Fax. 043-299-9728
Email goideas@ide.go.jp

2014年7月号特集の予告

「WTOドーハラウンドは後発発展途上国に何をもたらしたか」

本特集では、WTOドーハラウンドの開発コンポーネント (途上国支援) が何を指し、これまでに何を実施し、何をできていないのかを検証することで、ドーハラウンド後の国際貿易システムや国際通商交渉のあるべき姿を明らかにしたい。(6月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジア研ワールド・トレンド

第20巻第5号 通巻224号

2014年5月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉県美浜区若葉3丁目2番2
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 若越印刷株式会社

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2014年

《個人会員》ご入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費は10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです。

- 「アジア研ワールド・トレンド」(月刊) 送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出 (登録が必要となります)
- アジア経済研究所出版物 (単行書) 1点を追加配付いたします。
- 各種料金割引
- 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧ください
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで
Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

《アジア研ワールド・トレンド編集委員会》

長島忠之 (委員長)、任哲、鈴木有理佳、岡 奈津子、児玉由佳、山岡加奈子、磯野生茂、橋口善浩、青山由紀子、小林磨理恵、野村茂樹、新田淳一、安倍 誠、真田孝之

日本貿易振興機構アジア経済研究所 2015 年度採用情報 (研究職・司書職・研究マネジメント職)

アジア経済研究所では、以下のとおり研究職、司書職および研究マネジメント職の募集を行います。

【研究職】

応募資格・分野（抜粋）

博士（または PhD）の学位を有する者（2015 年 3 月までに取得見込みを含む）で、以下の分野の業務に従事できる者。

【地域研究】 地域研究、経済学、経営学、地理学、社会学、人口学、政治学、国際関係論、法制度論、行政学、経済史、政治史等のディシプリンを用いた、開発途上国が直面する諸問題に関する研究。特に**東南アジアまたは中国**を対象とする研究。

【開発研究】 マクロ経済、技術革新、貿易・投資、環境・資源その他、開発途上国が直面する諸問題に関する理論・実証研究。

【研究マネジメント職】

職務内容（抜粋）

研究所各部署と協働しつつ、主に次の業務を行う。

- ・政策担当者、有識者等の外部ニーズの把握
- ・海外研究機関（欧米シンクタンク・大学等）とのネットワーキング
- ・政策提言研究や国際機関等との連携研究の企画・調整
- ・ウェブ、海外シンポジウム等における機動的・効果的な研究所広報

など

応募資格（抜粋）

研究事業の企画・調整、研究所の広報、海外研究機関とのネットワーキングなどに関心を持ち、次の要件を満たす方。

- ・修士号以上の学歴（分野不問、海外大学の学位が望ましい。）
- ・企業・団体等における勤務経験
- ・国際機関等との打合せにて通用する英文ライティング、リーディング、スピーキング力（TOEIC860 点以上を目安とする。）

など

【司書職】

応募資格・分野（抜粋）

開発途上国関連の資料・情報を扱う図書館業務に関心がある方で、以下の項目のいずれかに該当する者。

* 人文社会科学系修士号以上（2015 年 3 月に修了見込みの者を含む）又はそれ以上の学歴を有し、アジア・アフリカ諸言語（特に**中東諸言語、ベトナム語**）のいずれかに精通していること。

* 図書館情報学の専攻で、修士号以上（2015 年 3 月に修了見込みの者を含む）またはそれ以上の学歴を有し、図書館司書資格を有するか、取得見込みであること。

【採用情報詳細・応募方法・問合せは以下まで】

採用情報 以下ウェブサイトをご参照ください。

【研究職】

http://www.ide.go.jp/Japanese/Recruit/res_index.html

【司書職】

http://www.ide.go.jp/Japanese/Recruit/lib_index.html

【研究マネジメント職】

http://www.ide.go.jp/Japanese/Recruit/management_index.html

応募締切 2014 年 6 月 13 日（金）17 時〈必着〉

勤務開始 2015 年 4 月 1 日（予定）

問合せ先 日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究企画部 研究人材課
E-mail : ide-recruit@ide.go.jp
TEL : 043-299-9528
FAX : 043-299-9724

※お問い合わせはできるだけメールアドレス宛にお願いします。

アジア経済研究所出版物のご案内

『岐路に立つコスタリカ——新自由主義か社会民主主義か——』

山岡 加奈子 編 / 本体価格 2,700 円 + 税 / A5 判 / 217p. / 2014 年 2 月 21 日発行 / ISBN9784258290369

非武装、高福祉、外資による高成長を記録するコスタリカは、従来の社会民主主義路線と、新たな新自由主義路線の間で揺れている。最新の資料を基に同国の政治・経済・社会を論じる。
(アジ研選書 No.36)

- 序 章 コスタリカ——民主主義、福祉国家、成長、そして新自由主義—— / 山岡加奈子
- 第 1 章 コスタリカ・リベラル・デモクラシーの成立と変容 / 尾尻希和
- 第 2 章 コスタリカにおける民主主義の価値判断——近隣諸国との比較—— / 久松佳彰
- 第 3 章 コスタリカをめぐる国際関係——米国との関係を中心に—— / 山岡加奈子
- 第 4 章 中米の福祉国家における新自由主義改革——コスタリカの社会保障制度改革—— / 宇佐見耕一
- 第 5 章 コスタリカの教育——制度および政策—— / 米村明夫
- 第 6 章 コスタリカにおける工業化の進展と課題 / 北野浩一
- 第 7 章 コスタリカにおける地域格差と新たな農村開発戦略 / 狐崎知己
- 終 章 進路を決めかねるコスタリカ——新自由主義をめぐる分極化—— / 山岡加奈子

『国際産業連関分析論——理論と応用——』

玉村千治・桑森 啓編 / 本体価格 3,100 円 + 税 / A5 判 / 251p. / 2014 年 3 月 6 日発行 / ISBN9784258046096

国際産業連関分析に特化した体系的な研究書。アジア国際産業連関表を例に、国際産業連関表の理論的基礎や作成の歴史、作成方法、主要な分析方法を解説するとともに、さまざまな実証分析を行い、その応用可能性を探る。(研究双書 No.609)

- 序 章 本書のねらい / 玉村千治・桑森 啓
- 第 1 章 国際産業連関表の理論的基礎 / 桑森 啓
- 第 2 章 アジア国際産業連関表の歴史 / 玉村千治・桑森 啓
- 第 3 章 国際産業連関分析手法の基礎 / 玉村千治
- 第 4 章 国際間の生産波及効果の分解と計測 / 桑森 啓
- 第 5 章 家計内生モデルによるアジア太平洋地域における生産と所得の連関 / 佐野敬夫
- 第 6 章 東アジアにおける国際分業——東アジアにおける国際分業—— / 内田陽子
- 第 7 章 産業連関表による価格分析モデルの考え方とアジア表への応用 / 玉村千治
- 補 章 アジア国際産業連関表の作成方法 / 桑森 啓・玉村千治

アジア各国・地域の 2013 年の動向を分析

『アジア動向年報 2014』 5 月末刊行予定

無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の
出版物や報告書の多くは、
PDF ファイルで無料公開しています。

■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



研究双書
研究双書
基礎研究成果を
とりまとめた
途上国研究専門書



アジ研選書
理論から現場まで、
専門家からビジネス
マン・学生まで、
幅広い分野でニーズ
に応える解説書



アジアを見る眼
読者層を学生、一般
社会人に設定し、
発展途上地域に
ついての幅広い知識
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌
—論文、研究ノート、資料等を
掲載



アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の
政治・経済・社会の分析情報誌



ラテンアメリカ レポート

変動する
ラテンアメリカ諸国
の情勢を考察する
専門誌



アフリカレポート

アフリカ諸国の直面する問題を政治・経済・
社会の動きから解説

※No.51 (2013 年) より、Web 雑誌として公開中。
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Africa/index.html>

■ 報告書・レポート

IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや
知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な
議論を喚起することを目的とした論文草稿。

海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、
赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に
関するエッセー。

VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究
者によるレポートで、それぞれのテーマに
おいて日本との関わりを視点においたものも
多数あります。(英文／一部和文あり)

調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年
公開しています。